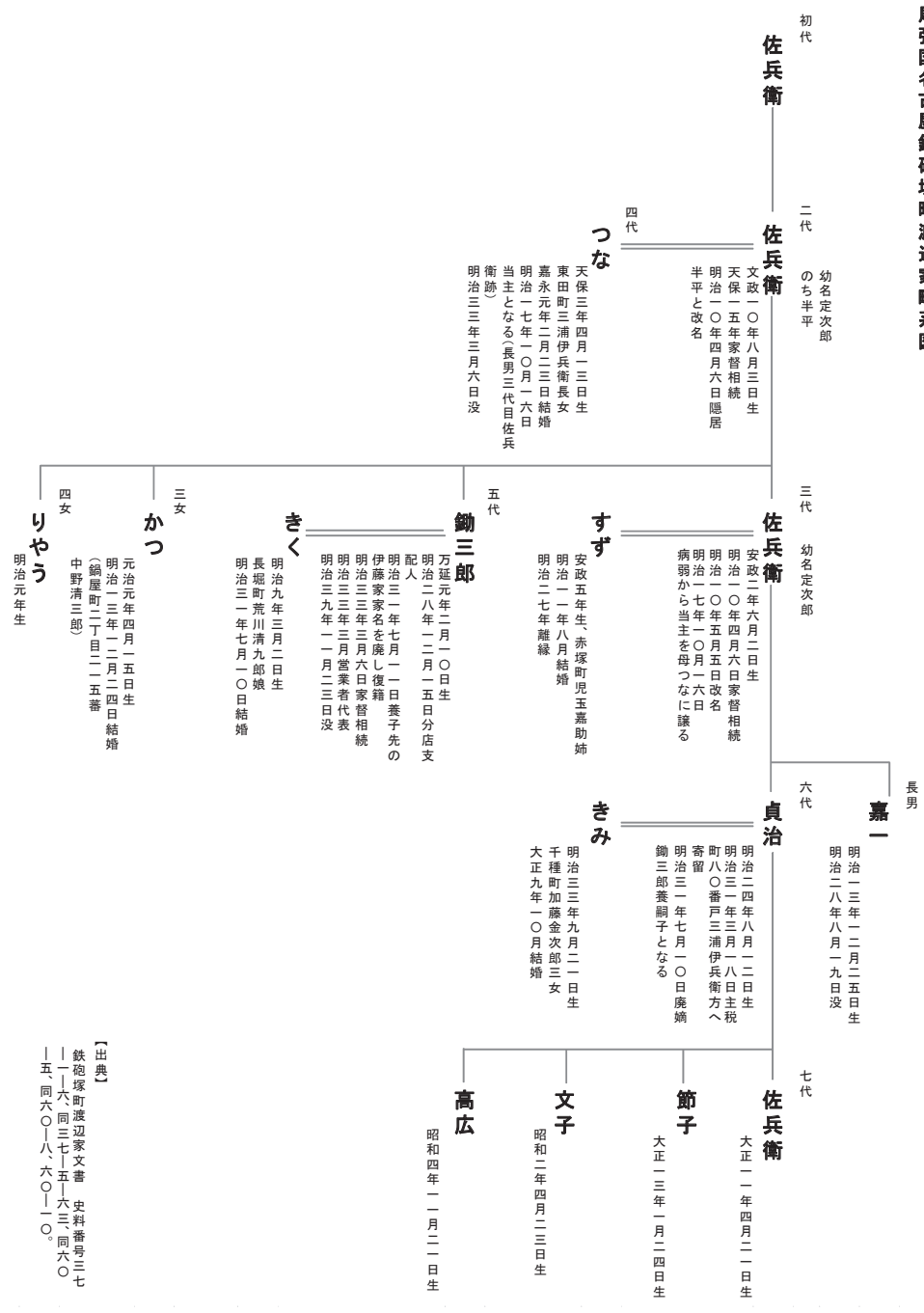


尾張国名古屋鉄砲塚町渡辺家略系図



〔出典〕
鉄砲塚町渡辺家文書 史料番号三七
一六、同三七一五一六三、同六〇
一五、同六〇一八、六〇一〇。

第1表 渡辺家所得金額表

年代	合計	営業 (味噌溜)	営業 (門前町分 店味噌溜)	貸家業 (主税町)	貸家業 (相生町)	給料	無記名整理 公債	配当金 (利金)
明治22年度								
明治23年度								
明治24年度								
明治25年度	129.00.0	82.00.0					5.00.0	42.00.0
明治26年度	125.61.0	80.20.0					5.00.0	44.01.6
明治27年度	306.20.0	260.20.1					5.00.0	40.00.0
明治28年度	310.21.5	270.21.5						40.00.0
明治29年度	354.35.0	295.37.0		3.98.0				55.00.0
明治30年度	346.47.2	280.05.1		7.05.0				59.56.7
明治31年度	362.02.2	353.97.9		8.04.7				
明治32年度	370.15.5	361.29.5		8.86.0				
明治33年度	492.99.2	486.42.3		6.56.9				
明治34年度	440.89.2	436.45.8		4.43.4				
明治35年度	405.39.7	401.57.2		3.82.5				
明治36年度	317.48.4	303.08.4		14.40.0				
明治37年度	422.38.7	284.38.7		18.00.0		120.00.0		
明治38年度	440.73.2	259.23.2	150.00.0	18.00.0	13.50.0			
明治39年度								
明治40年度	342.56.0	300.80.0		20.16.0	21.60.0			
明治41年度								
明治42年度	515.88.0	350.00.0		136.80.0	29.08.0			
明治43年度	471.20.0	260.00.0		136.80.0	74.40.0			
明治44年度								
大正1年度								
大正2年度								
大正3年度								
大正4年度								
大正5年度								
大正6年度								
大正7年度								
大正8年度								
大正9年度	2433.00.0	930.00.0		900.00.0	468.00.0			135.00.0
大正10年度								

注：単位は円・銭・厘。円と銭に該当する箇所には、を入れた。
 出典：「(醸造営業届・願書など役所関係書類控)」(No. 37-1-6)

第2表 渡辺家売上高など

年代	名義	売上金高				建物賃貸金			従業員数 (人)
		合計	味噌	醤油	塩	合計	土地建物 に属する分	造作その 他諸色分	
明治22年度	渡辺つな	6213.44.5	5623.84.5		589.60.0				
明治23年度		7476.65.4	6670.70.0		805.95.4				
明治24年度		7885.19.9	2971.42.9	4457.14.4	456.62.6				
明治25年度		7555.96.9	2786.97.1	4180.45.5	588.54.3				
明治26年度		7163.78.7	1767.92.3	4735.31.9	660.54.5				
明治27年度		6233.89.5	1539.31.8	4310.26.8	384.30.9				
明治28年度		6290.13.5	1378.45.2	4487.78.2	423.90.1				
明治29年度		7431.05.0	1617.75.5	5280.03.1	533.26.4				7
明治30年度									
明治31年度		14408.24.9	11275.11.6		3133.13.3	88.20.0	84.00.0	4.20.0	7
明治32年度		14209.18.7		3225.16.4	88.20.0	84.00.0	4.20.0	7	
明治33年度	渡辺勘三郎		17203.33.7		3722.52.6	99.75.0	95.00.0	4.75.0	7
明治34年度			16500.00.0		3500.00.0	122.60.9	116.07.7	5.83.9	7
明治35年度			15232.99.0		3197.58.6	124.69.0	118.75.0	5.91.4	7
明治36年度			14014.14.7		2983.33.4	141.54.0	134.80.0	6.74.0	7
明治37年度			12961.64.0		3276.16.1	144.90.0	138.00.0	6.90.0	7
明治38年度			12639.71.4		3357.84.7	144.90.0	138.00.0	6.90.0	6
明治39年度			10870.46.4		3724.05.5	144.90.0	138.00.0	6.90.0	6
明治40年度	渡辺貞治		10997.23.1		4042.81.6	150.00.0	142.50.0	7.50.0	6
明治41年度			6000.00.0		6000.00.0	150.00.0			5
明治42年度			8000.00.0		6000.00.0	180.00.0			6
明治43年度			8999.31.3		4045.24.4	210.00.0			6
明治44年度			7791.20.0		3861.39.3	240.00.0			4
大正1年度			9655.87.5		4851.72.6	240.00.0			6
大正2年度			8283.59.7		4719.15.0	240.00.0			4
大正3年度			8330.52.0		4544.88.0	240.00.0			4
大正4年度			6988.00.6		4032.34.6	240.00.0			4
大正5年度			8042.00.0		3957.00.0	362.00.0			4
大正6年度		8226.00.0		4375.00.0	448.00.0			4	
大正7年度		8356.00.0		4977.00.0	448.00.0			4	
大正8年度		10662.00.0		6876.00.0	584.00.0			4	
大正9年度		9190.00.0		7161.00.0	584.00.0			3	
大正10年度		6810.00.0		5913.00.0	584.00.0			3	

注：単位は円・銭・厘である。円と銭に該当する箇所には、を入れた。

出典：「(醸造営業届・願書など役所関係書類控)」(No. 37-1-6)

第3表 渡辺家資産状況（明治19年）

種別1	種別2	種別3	数量	種別1	種別2	種別3	数量
醤油製造場	製造に属する分	倉庫	4棟	醤油製造諸器械	烙印セシ分	槽蓋	1
		倉庫2階	4ヶ所			極木	7
		釜場	2ヶ所			台輪	1
		槽場	1ヶ所			層	4
		納家	1棟			釜蓋	2
		塩廬	1ヶ所			受桶	1
		井戸屋形	1ヶ所			カツキ桶	4
		庇	4ヶ所			カスリ	1
		掛出	1ヶ所			半役	5
	製造に属せざる分	居室	1棟			小詰桶	2
		倉庫	2棟			水囊	3
		掛出	2ヶ所			フンシ	3
		雪隠	2ヶ所			水通シ	3
		桶数	101			樽	1
醤油製造諸器械	烙印セシ分	槽	1	縮ノ木	1		
		男柱	1	樋	1		
		縮メ木	1	半切桶	1		
		半切桶	7	掛ケ袋	170		
		試シ桶	11	釜	3		
		挑桶	1	鎧竹	1		
		擔桶	4	掛石	13		
		杓	9	甑簀	2		
		櫛	1	カマス	10		
		垂レ桶	1	筵	300		
		臼	2	箱	2		
		杵	4	簀	10		
		搥	2	箕	3		
		木鋏	7	火箸	2		
		漏斗	3	火計	1		
		楳子	17	塩廬	5ヶ所		
		簀板	1	釜	1		

出典：「明治十九年醤油製石検査簿」（No. 38-2）

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
1.町役人			
1.1.鉄砲塚町町代			
1.1.1.御用			
永伝兵糧焚出之覚	(元治1年)11月～12月5日)	横長半・1冊<2丁墨>/ (No.31は紐一括)	31-6
兵糧焚出之覚(12月27日～正月5日まで)	元治1年甲子12月11日	横長半・1冊<2丁墨>	31-5
覚(兵糧諸品代金割当分金17両2分受取) 伊藤喜兵衛 (印文)「銭喜」→佐野屋佐兵衛様	(元治1年)子12月25日夕	横切紙・1通	28-440
1.1.2.町政			
永代質流相渡申家屋鋪之事(鉄砲塚町内北ノ切東側代金146両にて質流れ) 家屋敷渡主嘉八、町代理兵衛・佐兵衛外4名→仏屋信太郎殿	慶応2年寅11月	縦紙・1通	49-11
鉄砲塚町宗門人別帳下書(新規異同書上) 町代佐兵衛・理兵衛	慶応3卯年3月	半・1冊<13丁墨>	33
取落品之覚(鼠羅紗紙入1つ天満宮で取落し) 和泉町笹屋伝兵衛(印)/(奥書)同(和泉町)年寄吹原文三郎(印)	(明治5年)壬申2月	縦紙・1通	68-10
(伊兵衛処分屋敷売払につき書状) 中根→佐野屋佐兵衛殿	未6月	横切継紙・1通	28-573
(町役帳面へ貼り付けのため土蔵代金受取書写依頼につき書状) 伊奈→さのや佐兵衛様	9月朔日	横切継紙・1通	28-581
(土蔵壊しの件につき書状) 中根八右衛門→佐野屋佐兵衛様	26日	横切継紙・1通	28-575
1.1.3.祭礼			
(町内祭礼につき諸品寄附書上帳)		横長半・1冊<2丁墨>/ (No. 31は紐一括)	31-2
1.1.4.任免			
乍恐奉願上候御事(持病につき町代役御免願下書) 鉄砲町町代佐兵衛	慶応3年卯7月	縦紙・1通	67

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

2.御用

2.1.町奉行所御用達

2.1.1.任免など

(去亥年御上京の節献上物奇特につき御庭焼の陶器下付申渡) (町奉行所)→町奉行所御用達佐野屋佐兵衛	(元治1年)7月	横切継紙・1通	28-626
乍恐奉願上候御事(売上金残らず本家へ納め手元不如意につき御奉行所御用達並退役願下書) 鉄砲町佐野屋佐兵衛	慶応2年卯(マ)3月	堅紙・1通	65-1
(別家佐兵衛昨冬御奉行所御用達格就任の処御軍費金皆納不可能に付退役願下書)		横切継紙・1通	28-681
(別家佐兵衛昨冬御奉行所御用達格就任の処御軍費金皆納不可能に付退役願下書)		横切継紙・1通	28-682
(別家佐兵衛御奉行所御用達退役願下書)		横切継紙・1通/(前欠力)	28-684

2.1.2.軍用金

乍恐御歎願奉申上候御事(軍用金130両のうち50両のみ一括上納願) 鉄砲塚町佐野屋佐兵衛(印墨消)	(元治1年)子10月	半・1冊<3丁墨>	65-5
(御軍費調達金残金80両上納願状并上納金証文雛形)	元治2年丑1月	横切紙・1通	28-214
乍恐口上之覚(御軍費調達金130両のうち80両取賄い不能につき他借上納願ならびに他借証文) 田嶋屋嘉兵衛	(元治2年)丑1月	半・1冊	65-2
乍恐奉願上候御事(別家佐兵衛御用達格退役ならびに軍用金減額願) (本家)中村はる	(元治2年)丑1月	半・1冊<2丁墨>	65-7
覚(軍費金16両2分2朱と銀3匁余受取書) 町奉行所(印)→佐野屋佐兵衛	慶応2年寅7月24日	堅切紙・1通	65-6
乍恐奉願上候御事(手元金不如意につき軍費金分割納入願) 鉄砲塚町佐野屋佐兵衛(印切抜)	(慶応3年)卯6月	堅紙・1通	65-8
覚(軍費金上納状況につき申上書) 鉄砲塚町佐野屋佐兵衛(印墨消)	(慶応3年)卯8月	堅紙・1通	65-4
覚(調達金札金450両受取) 銭屋喜兵衛(印)→佐野屋佐兵衛様	巳9月22日	横切紙・1通	28-278
(軍費金上納延引願)		堅切紙・1通	65-3

2.1.3.帰田金

記(帰田調達金14円上納証書下書) 相生町渡辺佐兵衛	明治6年10月	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-104
記(帰田調達金14円上納証書下書) 相生町佐野屋渡辺佐兵衛	明治6年10月	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-106
証(旧藩士帰田資金調達のところ下げ渡しにつき受取書) 第1大区市中用達格頭取渡辺佐兵衛(印)	明治8年7月6日	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.60は紐一綴)	60-4

2.1.4.御備講金

(御備講金受取書綴) 御備講懸→佐野屋佐兵衛殿		縦紙・3点一綴<3丁墨>/ (木版刷)/ (綴目に付箋)	50-1
-------------------------	--	------------------------------	------

2.2.国産御用掛

(鉄砲塚町佐野屋佐兵衛・永楽屋治兵衛御国産御用掛任命書写) *端裏書に「明治二巳十一月十九日御申付ニ相成候写 本書永楽屋治兵衛方ニ有之候」	(明治2年)11月(19日)	小切紙・1通/(紙縫紐あり)	28-542
(鉄砲塚町佐野屋佐兵衛・永楽屋治兵衛御国産御用掛任命のうえ福島出張会所御用向勤めるべき旨通達)		小切紙・1通	28-551

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
奥印(11年の有金812円など勘定)	(明治12年)	小切紙・1通/(後欠力)	28-539
明治十一戊寅ヨリ同十二己卯マテ勘定帳(肥物粕種粕差引損益勘定帳) 渡辺佐兵衛	(明治12年)	半・1冊<4丁墨>/ (黒色罫紙)	39-1
明治十二己卯勘定帳(醤油・溜・味噌・有物売上差引勘定帳) 渡辺佐兵衛	(明治12年)	半・1冊<6丁墨>/ (黒色罫紙)	39-2
(明治12年分肥物粕種粕差引勘定帳) (渡辺佐兵衛)	(明治12年)	罫紙・2通/(黒色罫紙)	39-3
(明治12年分醤油・溜・味噌・有物売上差引勘定帳下書) (渡辺佐兵衛)	(明治13年)	罫紙・2通/(青色罫紙)	39-4
明治十三年庚辰勘定帳(醤油・溜・味噌・有物ならびに粕種粕など所得差引勘定帳) 渡辺佐兵衛	(明治13年)	半・1冊<8丁墨>/ (黒色罫紙)	39-5
明治十四辛巳勘定帳(前半半分醤油・溜・味噌・有物など差引勘定帳) 渡辺佐兵衛	(明治14年)	半・1冊<6丁墨>/ (黒色罫紙)	39-6
明治十四辛巳勘定帳(後半半分醤油・溜・味噌・有物など差引勘定帳) 渡辺佐兵衛	(明治14年)	半・1冊<6丁墨>/ (黒色罫紙)	39-7
(明治14年前半期醤油・溜・味噌・有物・借入金など差引総勘定帳下書)	(明治14年)	半・1冊<5丁墨>/ (青色罫紙)	40-15
明治十五壬午勘定帳(醤油・溜・味噌・有物など差引勘定帳) 渡辺佐兵衛	(明治15年)	半・1冊<7丁墨>/ (黒色罫紙)	39-8
明治十六癸未勘定帳(後半か半分醤油・溜・味噌・有物など差引勘定帳) 渡辺佐兵衛	(明治16年)	半・1冊<6丁墨>/ (黒色罫紙)/(挿入文書1点あり)	39-9
明治十七甲申勘定帳(前半か半分醤油・溜・味噌・有物など差引勘定帳) 渡辺佐兵衛	(明治17年)	半・1冊<6丁墨>/ (黒色罫紙)	39-10
明治十七甲申勘定帳(後半か半分醤油・溜・味噌・有物など差引勘定帳) 渡辺津奈	(明治17年)	半・1冊<6丁墨>/ (黒色罫紙)	39-11
明治十八乙酉勘定帳(後半か半分醤油・溜・味噌・有物など差引勘定帳) 渡辺ツナ	(明治18年)	半・1冊<6丁墨>/ (黒色罫紙)/(挿入文書1点あり)	39-12
明治十八乙酉勘定帳(醤油・溜・味噌・有物など差引勘定帳) 渡辺ツナ	(明治18年)	半・1冊<6丁墨>/ (黒色罫紙)	39-13
第四号万勘定日記(日々売上など書上勘定) 渡辺つな	(明治19丙戌年1月~12月)	半・1冊<26丁墨>	39-14
売上高調十九年四月ヨリ廿年三月迄(醤油・味噌買入売上差引総勘定帳)	(明治19年4月~20年3月)	半・1冊<7丁墨>/ (青色罫紙)	40-14
明治十九丙戌上半年(醤油・溜・味噌・有物他売上など差引勘定帳下書)	(明治19年)	半・1冊<3丁墨>/ (黒色罫紙)	39-15
明治十九丙戌上半年(醤油・溜・味噌・有物など売上差引勘定帳下書)	(明治19年)	半・1冊<3丁墨>/ (黒色罫紙)	39-16
後半ケ年分明治十九丙戌勘定帳 渡辺ツナ	(明治19年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	39-17
明治貳拾丁亥勘定帳(上半年分醤油・溜・味噌・有物など差引勘定帳) 渡辺ツナ	(明治20年)	半・1冊<3丁墨>/ (黒色罫紙)	39-18

明治貳拾年勘定帳(醤油・溜・味噌・有物など差引勘定帳) 代理戸谷庄七	(明治20年)	半・1冊<10丁墨>/ (青色罫紙)	39-19
明治廿年中勘定書(売上・有物・買入など差引勘定帳)	(明治20年)	半・1冊<5丁墨>/ (青色罫紙)	39-20
明治廿一年中勘定書(醤油・溜・味噌・有物他売上など差引勘定帳) 渡辺ツナ	(明治21年)	半・1冊<6丁墨>/ (黒色罫紙)	39-21
残金処分法(貸付金利息取立につき)	(明治21年)	堅紙・1通/(青色罫紙)	39-22
明治廿一年中たなおろし調出分(元買入・醤油買入・借用分など差引総勘定帳)	(明治21年)	半・2点一綴<8丁墨>/ (青色罫紙)	40-1
明治廿貳年中勘定書(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引勘定帳) 渡辺つな	(明治22年)	半・1冊<5丁墨>/ (青色罫紙)	39-23
明治廿貳年中勘定書(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引仮勘定帳) 渡辺つな	(明治22年)	半・1冊<5丁墨>/ (青色罫紙)	39-24
明治廿二己丑勘定帳(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引勘定帳、上半か年分) 渡辺ツナ	(明治22年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	39-25
明治廿二年仲前勘定書(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引勘定帳) 渡辺ツナ	(明治22年)	半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	39-26
(明治22年仲間味噌・醤油・塩買入金有物等勘定帳)	(明治22年)	半・1冊<6丁墨>/ (青色罫紙)	39-27
(明治22年度買元高・借入金など差引総勘定帳)	(明治22年)	半・1冊<9丁墨>/ (青色罫紙)	40-5
(明治22年度売元金・借入金など書上帳)	(明治22年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	40-12
明治廿三年中勘定(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引勘定帳)	(明治23年)	半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	39-28
明治廿三年中勘定書(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引勘定帳) 渡辺つな	(明治23年)	半・1冊<5丁墨>/ (青色罫紙)	39-29
廿三年仲前分勘定書(醤油・溜・味噌・有物など差引勘定帳)	(明治23年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	39-30
明治廿三年仲前勘定書(醤油・溜・味噌・有物など差引勘定帳) 渡辺つな	(明治23年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	39-31
(明治23年度買元高・借入金など差引総勘定帳)	(明治23年)	半・2点一綴<8丁墨>/ (青色罫紙)	40-6
(明治23年前期買元高・借入金など差引総勘定帳)	(明治23年)	半・1冊<6丁墨>/ (青色罫紙)	40-9
明治廿四年仲前勘定書(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引勘定帳) 渡辺つな	(明治24年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	39-32
明治廿四年中勘定(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引勘定帳写)	(明治24年)	半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	39-33
明治廿四年仲前勘定(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引仮勘定帳)	(明治24年)	半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	39-34
明治廿四年中勘定書(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引勘定帳) 渡辺つな	(明治24年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	39-35
(明治24年前期買元高・借入金など差引総勘定帳)	(明治24年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	40-7
(明治24年中期買元高・借入金など差引総勘定帳)	(明治24年)	半・1冊<2丁墨>/ (青色罫紙)	40-8
(明治24年中期買元高・借入金など差引総勘定帳)	(明治24年)	半・1冊<5丁墨>/ (青色罫紙)	40-10
明治廿五年勘定書(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引勘定帳) 渡辺つな	(明治25年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	39-36

鉄砲塚町渡辺家文書 3.内方/1.資産/1.総勘定

明治廿五年中勘定書(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引勘定帳) 渡辺つな	(明治25年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	36-37
明治廿五年中勘定書(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引仮勘定帳) 渡辺つな	(明治25年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	36-38
(明治25年中期買元高・借入金など差引総勘定帳)	(明治25年)	半・1冊<5丁墨>/ (青色罫紙)	40-11
明治廿六年仲前勘定書(醤油・溜・味噌・有物など差引勘定帳) 渡辺つな	(明治26年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	39-39
明治廿六年仲前仮勘定書(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引仮勘定帳)	(明治26年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	39-40
明治廿七年仲前勘定書(醤油・溜・味噌・有物他売上など所得差引勘定帳) 渡辺つな	(明治27年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	39-41
(明治28年前期買元高・借入金など差引総勘定帳)	(明治28年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)/(汚損あり)/(挿入文書1点あり)	40-2
(明治28年中期買元高・借入金など差引総勘定帳)	(明治28年)	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)/(挿入文書2点あり)	40-3
明治廿九年仲前勘定	(明治29年)	半・1冊<2丁墨>/ (青色罫紙)/(挿入文書1点あり)	39-42
(明治30年塩買入れ他支出金勘定帳)	(明治30年)	半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	39-43
(明治33年6月まで買元高・借入金など差引総勘定帳)	(明治33年)	半・1冊<5丁墨>/ (青色罫紙)/(挿入文書3点あり)/(破損あり)	40-4
(みそ懸り物・家賃など総勘定)	已12月	横長半・1冊<2丁墨>/ (No.46は紐一括)/(綴紐脱)	46-25
(味噌代、宗家祝儀代など金銭出入帳)	(11月24日)	横長半・1冊<55丁墨>/ (No.46は紐一括)/(フケ甚大、前後欠)	46-40
買入醤油及醪調査仮簿(買入先住所氏名など)		縦紙・1通/(黒色罫紙)/(断簡カ)	40-13
覚(醤油・溜・味噌・有物他売上など資産差引勘定帳、断簡)		横折紙・2通/(No.46は紐一括)	46-27
(肥物・寄金・本家様借入金など金銭差引勘定下書)		縦紙・1通/(青色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-56

3.1.2.運用など

覚(金銭運用見積書)	(文久1年)	横切継紙・1通	28-655
仮領収券(共栄運送資本金25円出資につき仮領収) 共栄運送合資会社代表林杉之丞(印)、加藤太七(印)→渡辺つな殿	明治32年11月	縦紙・1通/(活版)	68-8
利子請取通 代人加藤兼太郎・佐藤政太郎→渡辺鋤三郎様	明治34年4月30日(～明治35年3月)	横半半折・1冊<4丁墨>	10
銀行出入覚 小永扣		横切半半折(袖珍)・1冊<1丁墨>	69-16
記(明治11年10月より13年1月までの元利書付)		小切紙・1通	28-443
(古銭両替相場書上)		縦紙・1通/(茶色罫紙)	46-90

3.1.3.不動産

扣地之覚(明和～文化期佐兵衛買入家屋畑地覚書)	(明和8～文化11年11月)	横折紙・1通	28-457
(御屋敷地面御貸借につき約定証文、地所図面付) 佐野屋定治郎→竹内陽阿弥様御屋敷	天保15年辰8月	縦継紙・1通	51-7
(居屋敷および借家関係図面綴、屋敷見取図などあり)	(天保15年辰8月～明治33年3月)	縦継紙・縦紙・22点一綴<22丁墨>	52
差入申證文之事(譲受け地所町奉行所へ附替え差延べ願ならびに居宅西裏貸渡につき、彩色地所図面共) 佐野屋佐兵衛(印)→浅野文内様	文久2年戌12月	縦継紙・1通	49-2
差入申證文之事(譲受け地所町奉行所へ附替え差延べ願ならびに居宅西裏貸渡につき、彩色地所図面共) 佐野屋佐兵衛→浅野文内様	文久2年戌12月	縦継紙・1通	49-3
差入申證文之事(譲受け地所町奉行所へ附替え差延べ願ならびに居宅西裏貸渡につき、彩色地所図面共) 佐野屋佐兵衛→浅野文内様	文久2年戌12月	縦継紙・1通	51-9
永代売渡申地面之事(鉄砲塚町の内主税筋通南側を売渡し、代金2両2分) 売主浅野文内(印)、町代治兵衛(印)外3名→佐野屋佐兵衛殿	慶応2年寅3月	縦紙・1通	49-12
覚(鉄砲塚町主税筋南側183坪御右筆安藤治兵衛拝領屋敷に引渡覚) 町役所→屋敷方御役所	慶応3年卯3月26日	縦紙・1通	68-5
(愛知郡名古屋新田飛地分税納入届) 第1大区6小区相生町3丁目24番地同所9番地居住商渡辺佐兵衛	明治6年6月	縦紙・1通/(No.46は紐一括)	46-98
諸事留(名古屋区主税町家作建物ヲ齋田庄八名義で買求めに付金員借入記) 百花園	明治14年霜月	横長半・1冊<3丁墨>	13
地所家作売渡シ為取換証(相生町3丁目14番地127坪余他2階建家売渡し、代金225円) 売主渡辺佐兵衛(印墨消)、証人山田季俊(印墨消)→松下兵吉殿	明治16年2月22日	縦紙・1通/(証券罫紙)	49-6
印鑑証明願(西春日井郡杉村宅地売渡しの代人につき印鑑証明願) 右(名古屋市相生町44番戸平民渡辺嘉一幼者ニ付祖母戸主) 渡辺つな(印墨消)→名古屋市中村修殿	明治23年4月15日	縦紙・1通/(青色罫紙)/(No.60は紐一綴)	60-12
(地所登記請求事件関係書類綴) (愛知県名古屋市相生町44戸渡辺嘉一幼者ニ付祖母戸主渡辺つな代人同県同市主税町80番戸売主三浦湛外)→(同県西春日井郡杉村大字杉268番戸買主前沼三四郎外)	(明治23年)	縦紙・半・8点一綴	49-5
土地建物売渡証文(相生町3丁目18番宅地74坪代金900円にて売渡し、付売渡物件目録) 名古屋市堂屋町2番戸売主中村與右衛門→名古屋市相生町3丁目17番地渡辺鋤三郎殿	明治38年3月27日	半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	49-4
口上之覚(美濃屋伊兵衛持分書入屋敷の内天王坊領内土蔵売渡につき届) 佐野屋佐兵衛(印墨消)→本田町惣代甚八様・伝兵衛様外1名	午8月	縦紙・1通	71
記(壮六持分土蔵売却につき手助金1割28円受取書) 渡辺佐兵衛→佐々弥八様・齊田庄八様	1月26日	小切紙・1通	28-452
(宅地坪数など書出)		小切紙・1通	28-269
記(8・9・24番地屋敷権利書類目録)		縦紙・1通/(赤色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-59
(相生町本家地所家作坪数ほか書上) 家作持主渡辺佐兵衛事半平印、渡辺定次郎事佐兵衛印		縦紙・2点一綴/(No.46は紐一括)	46-60
地券証御書換願(名古屋区富士塚町2丁目12番地宅地481坪余売却につき、地価56円余)		縦紙・1通/(青色罫紙)	49-7

家作建物売渡証券(名古屋区富士塚2丁目12番地内建物売渡し)	堅紙・1通/(青色罫紙)	49-8
地券証御書換願(雛形)	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.60は紐一綴)	60-15

3.2.金銭貸借

3.2.1.貸与

借用申金子之事(要用につき米札金5両借用) 借主関市之右衛門(印)、加判山崎路右衛門(印)→佐野屋宗右衛門殿御取次	天保2年卯4月6日	堅紙・1通	28-775
借用申金子之事(水連中講金の内より金4両借用) 借り主笹屋治郎平(印)、加判万屋治郎八(印)→佐野屋佐兵衛様	天保4年巳6月	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-3
借用申金子之事(金10両、居宅家屋敷書入写) 山城屋借主友二郎→佐兵衛殿御取次	天保5年午8月	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-5
借用申金子之事(長栄講金書入金1両借用) 笹屋治郎平(印)→佐野屋佐兵衛様	天保6年末7月	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-7
借用申金子之事(要用につき金2両借用) 金借り主桶師米蔵(印)→佐野屋佐兵衛様・御元様	天保8酉3月	堅紙・1通	28-757
借用申金子之事(要用につき金3両借用) 借主山田鍋八郎(印)、加判小泉屋茂兵衛(印)→佐野屋貞次郎殿	弘化3年午1月4日	堅紙・1通	28-767
借用申金子之事(要用につき仏壇引当にて金2両1分余借用) 三井屋重兵衛(印)外1名→佐野屋佐兵衛様	嘉永4亥8月	堅紙・1通	28-754
添証文之事(要用につき20両借用、引当家屋敷30両) 粉屋源左衛門(印切取)→佐野屋嘉助様御取次	嘉永7寅年4月	堅紙・1通	28-762
引当を以金子借用証文之事(要用につき金100両、田畑7反7畝歩) 清洲田中町分金借主清七印、下小田井村加判惣重右衛門/(奥印)右(下小田)村庄屋代頭百姓半右衛門→佐兵衛殿	嘉永7年寅6月	堅紙・1通	28-764
二割増請取申金子之事(味噌・綿・肥物商売の元手として金2両余前借) 七間町馬持善蔵(印)・文右衛門(印)・利吉(印)・善七(印)・豊吉(印)→佐野屋佐兵衛殿	安政2年卯4月	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-9
借入金添証文之事(金10両) 大野屋又兵衛(印)→佐野屋左兵衛殿	安政3年辰4月	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-11
借用仕金子之事(金5両) 玄庵(印)→佐兵衛様	安政3年辰7月	横切紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-12
差入申証文之事(借入金5両返済仕方取極につき証文) 主塚屋専助(印)外1名→佐野屋佐兵衛様	安政4年巳7月	堅紙・1通	28-760
借用申金子之事(要用につき金2両余借用) 借主青山藤吉郎(印)、加判佐藤台二(印)→佐野屋佐兵衛殿	安政5年午1月	堅紙・1通	28-770
證書(要用につき金1両借用) 田島源治屋敷(印)→佐野屋佐兵衛殿	安政5年午7月	堅紙・1通	28-756
借用申金子之事(盆御仕舞金調達のため金50両借用) 葉栗郡嶋村又三郎(印)/(奥印)右村惣代兼松甚兵衛(印)	安政5年午7月	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-19
二割増請取申金子之事(味噌・綿・肥物など新規開業費金2両2分借用) 善蔵(印)・理吉(印)・善七(印)・豊吉(印)→佐野屋佐兵衛殿	安政6年未4月	堅紙・1通	50-9
添証文之事(借入金50両返済延期につき) 清須田中町分清七(印)→鉄砲塚佐兵衛殿	安政7申年閏3月	堅紙・1通	28-768

添証文之事(金50両) 清洲田中町分清七(印)→鉄砲塚佐兵衛殿	元治2年丑2月	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-21
二割増請取申金子之事(味噌・綿・肥物商売の元として金3両余前借り) 勘六(印)・善蔵(印)・善左衛門(印)・鐘蔵(印)→さの屋佐兵衛様	慶応2年寅4月	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-22
借用申金子証文之事(金30両借用、拵付脇差差入) 大野屋又兵衛(印)→佐野屋佐兵衛様	明治1辰年12月	堅紙・1通/(包紙入)	28-765
借金証券(10円借用、抵当仏壇1本) 借主岩田弥七(印)→旦那様	明治5年9月16日	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-38
借金証券(商売相始め申すにつき家財・道具書入金30円借用証文写) 借主野村岩助印、加判石川弘道印→渡辺佐兵衛殿	明治8年甲戌(ママ)3月26日	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-28
証券(金550円借用証文下書)	明治6年酉6月	堅紙・1通/(No.46は紐一括)/(切取りあり)/(後欠)	46-99
借金証券(6円借用、抵当仏壇1本) 借主清水市兵衛(印切取)→渡辺佐兵衛殿	明治6年12月19日	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-39
(朱書)「第三〇七号」家作建物書入借金証券(金20円借用、引当第1大区3小区白壁町4丁目22番地内の建物) 家作持主後藤銅印/(奥印)第1大区3小区神谷義富印他1名→渡辺佐兵衛殿	明治7年3月19日	堅紙紙・1通	48-16
(書入質図面写、第1大区3小区白壁町4丁目22番地建物) 愛知県第1大区白壁町4丁目22番地住居建物持主後藤銅→渡辺佐兵衛殿	明治9年4月24日	堅紙・1通	48-18
(貸金証券入置につき書上、下書)	明治12年12月1日	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-25
約定証券(金120円借用、抵当名古屋主税町内地券ほか) 借主安藤政頭(印)→渡辺佐兵衛殿	明治14年3月27日	堅紙・1通	48-20
仮(金17円50銭受取書) 中村太郎吉→渡辺佐兵衛様	(明治)16年3月22日	小切紙・1通	28-390
證(7円借用) 富永徳城(印)→渡辺左兵衛様	明治17年1月	堅紙・1通	28-769
借金証券(6円借用) 借主美濃国土岐郡高山村天湊鶴太郎→名古屋区相生町渡辺ツナ殿	明治22年7月	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-40
借金証券(100円借用) 東春日井郡瀬戸村28番戸寺尾竹次郎(印)→尾張国名古屋区相生町渡辺ツな殿	明治22年8月26日	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-41
借金証券(金200目、雛形) 名古屋市何町何丁目何番戸借主——、名古屋市何町何番戸保証人——	明治22年11月	堅紙・1通	28-772
借金証券(60円借用、抵当仏壇・箆笥など諸色) 借主山田金次郎(印)、証人栗田米蔵(印)→渡辺ツな殿	明治23年4月	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-42
借用証券(10円借用、抵当出張旅費負担・諸道具) 借用主柴田喜左衛門(印)・柴田元蔵(印)→渡辺ツな殿取次土井竹郎殿	明治23年9月23日	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-43
借金証券(93円借用) 土岐郡多治見町1312番戸金借主落合仙蔵(印)、保証人梶田仙右衛門(印)→名古屋市相生町渡辺ツな殿	明治23年10月15日	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-44
金子借用証券(金20円借用) 東春日井郡雛五村大字堀之内17番戸借主樋口彦右衛門(印)・樋口新之右衛門(印)外1名→渡辺ツな殿	明治23年	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-45
味噌溜代借用証券(金34円余借用) 岐阜県土岐郡下石村187番戸借主水野新九郎(印)、保証人当村81番戸川村鼻吉(印)→渡辺ツな殿	明治24年6月4日	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-46

鉄砲塚町渡辺家文書 3.内方/2.金銭貸借/1.貸与

借入金証券(金28円余借用) 美の国土岐郡多治見太田金治郎(印)→渡辺つな殿	明治24年7月	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-47
借入金証券(金15円余借用) 美の国土岐郡妻木小野玉次郎(印)→渡辺つな殿	明治25年12月1日	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-48
借入金証書(金20円余借用) ミノ土岐郡多治見町萩原彦太郎(印)→名古屋市相生町渡辺つな殿	明治26年8月7日	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-49
借入金証券(金38円余借用) 名古屋市駿河町126番戸借主野村秀治郎(印)、同証人名古屋市相生町野村伝右衛門(印)→名古屋市相生町渡辺ツナ殿	明治27年7月1日	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-51
記(貸金合計金193円74銭2厘受取書) 愛北物産合資会社(印)→渡辺佐兵衛様身元引受御中	(明治)27年12月20日	横切継紙・1通	28-389
借入金証券(金8円余借用) 座見丈治(印)→渡辺つな殿	明治32年1月1日	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-52
年済借用証書(金250円借用) 東濃中津町74番戸借用人鈴木徳蔵(印)、保証人鈴木伝七(印)→名古屋市相生町佐野屋ツナ殿	明治32年1月	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-53
借入金証券(兼吉借金弁償のため金64円借用) 名古屋市萱屋町175番戸平民戸田豊教(印)・戸田兼吉(印)→丹羽治作殿	明治34年9月	堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-54
証文之事(金5両借用証文) 塚屋専助(印)→佐野屋佐兵衛殿	寅4月8日	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-56
借用申金子事(金2両借用) 借主庄八(印)、請人新右衛門(印)→佐野屋佐兵衛様	辰極月晦日	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-58
書添申証文(佐野屋佐兵衛への借入金返済延引につき保証人へ返済約定証文) 塚屋専助→伊勢屋太助様	巳7月5日	堅紙・1通	28-774
差入申一札之事(居宅質流につき一札) 塩町常三郎(印)・同人母とう→鉄砲塚町佐野屋佐兵衛殿	午5月	堅紙・1通	49-1
借用申金子之事(金2両2分借用下書) 十吉→さの屋殿	3月9日	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-55
(金1分借用証文、拝借米にて返済) 本田伊右衛門(印)→佐野屋佐兵衛殿	5月2日	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-60
(借入金の利子減額願につき書状) 児玉→渡辺君	6月30日	横切継紙・1通	28-599
口述(銀行抵当新規書入れにつき旧書物返却願) 春久→(抹消)「渡辺おつな様」	12月7日	小切紙・1通	28-561
(下林村貸金和解の約束につき書状)		横切紙・1通/(後欠)	28-261
諸色預り証券(仏壇・畳など計60品目預り証券下書)		堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-42
借入金証券(仏壇・畳などを抵当に計58品目金60円)		堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-43

3.2.2.藩士貸

借用申金子之事(借入金3両、百姓証文の代替証文) 関謙次郎(印)→佐野屋宗右衛門殿	天保4年巳6月29日	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-2
借用申金子之事(要用に金3分借用) 大嶋謙太郎(印)→佐野屋宗右衛門殿	天保4年巳7月	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-4
借用申金子之事(金3両) 森曾十郎(印)→佐野屋佐兵衛殿	天保6年未12月	堅紙・1通	28-236

借用申金子之事(藩士貸金200疋) 本多伊右衛門(印) 信隆(花押)→佐野屋左兵衛様	嘉永4年亥12月	縦紙・1通/(包紙入、紐あり)	28-398
借用申金子之事(金2分) 本多伊右衛門(印)→佐野屋佐兵衛殿	安政2年卯4月	縦紙・1通/(封筒有)	28-187
借用申金子之事(金1両借用、知行所収納米より返済) 大嶋源六郎(印)→佐の屋宗右衛門殿	安政2年卯9月	縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-10
証文之事(要用につき金3両借用) 平野甚内(印)→佐野屋佐兵衛殿	安政4年巳12月	縦紙・1通/(包紙入)	28-778
借用申手形之事(要用のため金3両借用、知行所川田方村当暮収納米にて返済約定) 大嶋源六郎(印)→佐のや佐兵衛殿	安政6年未6月	縦紙・1通/(封筒入)/(No.28-179は3冊紙縫一括)	28-179-3
借用申金子之事(金4両借用、知行所秋物成にて返済) 猪谷忠三郎(印)→佐野屋定次郎殿	申3月	縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-59
(知行米にて返済につき金1両借用願) 本多伊右衛門→佐野屋佐兵衛様	5月2日	縦紙・1通	28-676
(訳合いにて金子8両内密借用願につき書状) 平野甚内→佐野屋清左衛門	7月20日	横切紙・1通	28-114
(内々願遣候一件行き届き兼ね書状) 大嶋喜代郎→佐兵衛方	9月22日	横切紙・1通/(No.28-179は3冊紙縫一括)	28-179-1
(鉄砲打方御用にて出張入用金借用願につき書状) 大嶋喜代郎→佐の屋佐兵衛様	9月22日	横切紙・1通/(No.28-179は3冊紙縫一括)	28-179-2
(金子借用願につき書状) 本多伊右衛門→佐のや佐兵衛様	12月26日	横切紙・1通	28-397

3.2.3.借入

家屋敷質物二書入借用申金子之事(金700両借用、鉄砲塚町中之切西側家屋敷ほか書入) 恵由(印墨消)	天保9年戌5月	縦紙(後欠)・1通/(後欠カ)	48-22
借入金添証文之事(正金700両・藤屋勘助持分300両の役印付証文差入にて金400両借用) 佐野屋借主佐兵衛(印墨消)→江戸屋清助殿御取次	安政3年辰11月	縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-13
借入金添証文之事(正金700両・藤屋勘助持分300両の役印付証文差入にて金400両借用、写) 佐野屋借主佐兵衛→江戸屋清助殿御取次	安政3年辰11月	縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-14
添証文之事(要用につき50両借用、清七持分の金100両の役印証文1通差入) 佐野屋佐兵衛(印墨消)→江戸屋清助殿御取次	安政4巳年11月	縦紙・1通	28-763
借入金添証文之事(要用につき金50両借用) 借主佐野屋佐兵衛(印墨消)→江戸屋清助殿御取次	安政4巳年11月	縦紙・1通	28-771
添証文之事(金100両借用、藤屋勘助持分300両役印付証文引当) 佐野屋佐兵衛(印墨消)→江戸屋清助殿御取次	安政4年巳11月	縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-17
借用申添証文之事(金3両借用、箕浦五兵衛持分150両役印付証文引当) 借主佐野屋佐兵衛(印)→江戸屋清助殿御取次	安政5年午5月	縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-18
覚(金250両借用書) 佐野屋佐兵衛(印)→江戸屋清助殿	万延1申年4月	縦紙・1通	28-736
御預り置申金子之事(金100両) 佐野屋佐兵衛(印墨消)→山田御隠居様	明治3年午5月	縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-23
添証文之事(万屋新吉持分役印証文引当にて金150両借用) 佐野屋佐兵衛(印切抜)→山田御隠居様	明治3年午5月	縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-24

鉄砲塚町渡辺家文書 3.内方 /2.金銭貸借 /3.借入

御預り置申金子之事(金130両) 佐野屋佐兵衛(印墨消)→山田御隠居様	明治3年閏10月	堅紙・1通	28-766
御預置申金子之事(135両借用につき) 佐野屋佐兵衛(印切取)→山田御居様	明治4年末4月	堅紙・1通	28-758
御預り置申金子之事(金150両借用) 佐野屋佐兵衛(印墨消)→山田御隠居様	明治4年末11月	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-26
御預り置申金子之事(金100両借用) 佐野屋佐兵衛(印)→山田御隠居様御屋敷	明治5年壬申10月	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-27
家作建物書入借用金証券(金850円、引当相生町3丁目9番地内の建物) 右家作持主渡辺佐兵衛(印墨消)、証人出井甚九郎(印切取)→戸谷庄七殿	明治9年12月18日	堅紙・1通/(No.48は一包み)	48-7
(書入質図面、第1区相生町3丁目9番地121坪余の内建物 附、売渡シ為予約定手附金預り証) 同町9番地居住渡辺佐兵衛(印)→戸谷庄七殿	明治9年12月18日書入質	堅紙・1通/(No.48は一包み)	48-8
「第七百拾九号」(書入質図面、第1区相生町3丁目9番地建物) 愛知県第1区相生町3丁目9番地居住建物持主渡辺佐兵衛(印墨消)→戸谷庄七殿	明治9年12月18日書入質	堅紙・1通/(No.48は一包み)	48-9
「第四百九十二号」地券書入借用金証券(金145円借用、引当第1区相生町3丁目24番地) 地主渡辺佐兵衛(印墨消)、証人出井甚九郎(印貼紙)→戸谷庄七殿	明治9年12月18日	堅紙・1通/(No.48は一包み)	48-10
「第四百九十一号」地券書入借用金証券(金500円借用、引当第1区相生町3丁目9番地の内の建物) 地主渡辺佐兵衛(印墨消)、証人出井甚九郎(印貼紙)→戸谷庄七殿	明治9年12月18日	堅紙・1通	48-11
地券書入借用金証券(金635円借用、引当第1区相生町3丁目9番地地券) 地主渡辺佐兵衛、証人渡辺定治郎→戸谷庄七殿	明治9年12月	堅紙・1通/(No.48は一包み)	48-1
(書入質図面、第1区相生町3丁目9番地建物) 愛知県第1区相生町3丁目9番地居住建物持主渡辺佐兵衛→戸谷庄七殿	明治9年12月書入質	堅紙・1通/(No.48は一包み)	48-2
(書入質図面、第1区相生町3丁目9番地建物) 愛知県第1区相生町3丁目9番地居住建物持主渡辺佐兵衛→戸谷庄七殿	明治9年12月書入質	堅紙・1通/(No.48は一包み)	48-3
家作建物書入借用金証券(第1区相生町3丁目9番地の内の建物を引当)	(明治9年12月)	堅紙・1通/(No.48は一包み)	48-4
家作建物書入借用金証券(金900円借用、引当第1区相生町3丁目9番地の内の建物)	(明治9年12月)	堅紙・1通/(No.48は一包み)	48-5
家作建物書入借用金証券(引当第1区相生町3丁目9番地の内の建物)	(明治9年12月)	堅紙・1通/(No.48は一包み)	48-6
(書入質図面、名古屋区相生町3丁目24番地建物) 愛知県第1区相生町3丁目9番地建物持主渡辺佐兵衛→戸谷庄七殿	明治9年12月書入質	堅紙・1通	48-13
添証券(2000円借用、地券書入証券ほか) 渡辺佐兵衛(印)、証人渡辺定次郎(印)→戸谷庄七殿	明治10年1月1日	半・1冊<2丁墨>/ (証券界紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-29
借用金証券(金1800円、下書) 金借主、証人	明治11年11月10日	小切継紙・1通/(小紙1枚挿入あり)	28-779
借用金証券(金1800円) 金借用主渡辺印/(奥書)中村→中村太郎吉殿	明治11年11月20日	横切継紙・1通	28-776
借用金証券(米屋兵一郎預書、横井善右衛門借用証券書入にて金1800円借用) 金借用主渡辺佐兵衛(印切取)→中村太郎吉殿	明治11年11月20日	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-33
借用金証券(米屋兵一郎預書、横井善右衛門借用証券書入にて金1800円借用証文写) 金借用主渡辺佐兵衛→中村太郎吉殿	明治11年11月20日	堅紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-34

借入金証券(1800円借用、南部大豆などの預り証文と借用証券書入) 金借用主渡辺佐兵衛→中村太郎吉殿	明治11年11月20日	縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-35
証(400円借用証) 渡辺佐兵衛(印墨消)→児玉嘉助殿	明治12年10月28日	縦紙・1通/(黒色罫紙)	28-752
証(金50円預り証文) 渡辺佐兵衛(印)→児玉嘉助殿	明治12年11月4日	小切紙・1通	28-745
写証(金300円) (渡辺佐兵衛)→横井善右衛門殿	(明治)12年12月28日	縦紙・1通	28-755
証(金200円借用証文下書) 渡辺佐兵衛→斎田庄八殿	明治13年1月11日	縦紙・1通/(黒色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-36
証(金100円借用証文下書) 渡辺佐兵衛→斎田庄八殿	明治13年1月11日	縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-37
証(200円借用証下書) 渡辺佐兵衛→児玉嘉助殿	明治13年2月18日	縦紙・1通/(青色罫紙)	28-751
写証(100円借用証下書) →(児玉氏)	明治13年6月28日	縦紙・1通/(青色罫紙)	28-753
「第六九号」(書入質図面、名古屋区相生町3丁目17番地建物) 愛知県名古屋区相生町3丁目17番地家作持主渡辺佐兵衛(印)→戸谷庄七殿	明治14年1月17日書入質	縦紙・1通	48-12
「第六拾号」家作建物書入質借入金証券(引当名古屋区相生町3丁目17番地の内の建物) 家作持主渡辺佐兵衛(印)、証人渡辺正三郎(印)→戸谷庄七殿	明治14年1月17日	縦紙・1通	48-14
「第五拾九号」地券書入借入金証券(金1350円、引当名古屋区相生町3丁目17番地の地券) 地主渡辺佐兵衛(印)、証人渡辺正三郎(印)→戸谷庄七殿	明治14年1月17日	縦紙・1通	48-15
(書入質図面、第壹番本家瓦葺11坪建物抵当) →青山新ノ七殿	明治16年1月25日	縦紙・1通	48-21
記(貸金55円余領収書) 森久七(印)→渡辺鋤三郎殿	明治21年5月6日	縦紙・1通/(青色罫紙)	50-8
記(借入金500円返済につき抵当物件受取書) 渡辺つな→第十一国立銀行御中	明治23年9月24日	縦紙・1通/(青色罫紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-50
地所建物書入借入金証券(金100円、抵当尾張国名古屋市主税町4丁目19番地の宅地197坪余ほか) 尾張国名古屋市相生町44番戸借用主渡辺つな(印切取)・尾張国西春日井郡佐洲町247番戸保証人渡辺正三郎(印切取)→名古屋相生町79番戸浅野鋤三郎殿	明治27年12月17日	半・1冊<4丁墨>/ (赤色罫紙)	48-17
地所建物書入借入金証券(金398円借用、引当名古屋市主税町4丁目19番地197坪余内の建物ほか) 名古屋市相生町44番戸借主渡辺つな(印)、小舟町1番戸証人荒川外之助(印)→愛知県西春日井郡金城村大字田幡63番戸小川栄三郎殿	明治29年3月24日	半・1冊<3丁墨>/ (赤色罫紙)	48-19
貸金領収証(貸金398円領収書) 小川栄三郎→名古屋市相生町44番地渡辺つな殿死跡相続人同市同町3丁目17番地渡辺鋤三郎殿	明治33年3月31日	縦紙・1通/(赤色罫紙)	50-7
貸金受取證書(明治34年貸付2000円受取書、抵当物件名古屋市主税町内土地) 名古屋東橋町98番債権者加藤兼次郎(印)→名古屋相生町3丁目17番地渡辺鋤三郎殿	明治36年4月28日	縦紙・1通/(登記朱印あり)	68-4
契約解除證書(金2000円弁済につき抵当物権契約解除証書) 名古屋市門前町3丁目31番地株式会社尾張銀行代表取締役武田藤三郎(印)→名古屋市相生町3丁目17番地渡辺鋤三郎殿	明治38年6月9日	縦紙・1通/(登記朱印あり)	68-3
覚(借入金惣勘定覚、金421両)	卯2月~未10月	横切紙・1通	28-188-2
(金子請取仮証券差上につき書状) 斉田→渡辺君	5月5日	横切紙・1通/(ひも共)	28-380
借入金証券(下書、200円)		縦紙・1通/(青色罫紙)	28-750

鉄砲塚町渡辺家文書 3.内方 /2.金銭貸借 /3.借入

添証券(2000円借用、地券書入証券ほか8通目録、下書) *No.47-29と関連か		縦紙・1通/(証券界紙)/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-30
添証券(2000円借用、地券書入証券ほか) 渡辺佐兵衛、証人渡辺定次郎→戸谷庄七殿		縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-31
添証券(2000円借用、地券書入証券ほか目録下書)		縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-32

3.2.4.訴訟

貸金催促之訴状扣(被告人士族後藤鋤、元金20円) 渡辺佐兵衛代書人士族植村忠重→七等判事芹沢政温殿	明治9年5月22日	半・1冊<5丁墨>/ (No.46は紐一括)/ (表紙に付紙あり)	46-68
(渡辺佐兵衛勸解願につき裁判所へ出頭案内) 名古屋区裁判所→名古屋白壁町22番地後藤鋤	明治11年10月8日	小切紙・1通/(札付あり)	28-376
証(後藤鋤事件呼出状野紙代5厘上納につき) 名古屋相生町商渡辺佐兵衛	10月23日	堅切紙・1通	28-292
乍恐御訴訟奉申上候御事(塩町小松屋恒三郎家屋敷書入借用金返済滞納につき訴状、裁許文付) 鉄砲塚町九十軒町恵由扣借家訴訟人佐野屋佐兵衛(印)	午4月	半・1冊<2丁墨>	54-1
乍恐奉願上候御事(春日井郡下小田井村箕浦五兵衛貸金滞につき召喚願) 鉄砲塚町之内九十軒恵由扣借屋佐兵衛(印)	未6月	半・1冊<3丁墨>/ (No.46は紐一括)	46-77
身代限御取消願(貸金催促訴訟被告人身代限につき下書)		横折紙・1通	28-286

3.2.5.書状

(書状と預り書引替の件につき書状) 中村太郎吉→渡辺佐兵衛様	2月19日	小切紙・1通	28-315
(残金日分けにて返済願につき書状) 鍋屋町勘七→渡辺君	5月14日昼	横切紙・1通	28-258
記(金子出資書立) (印文「渡辺」)	5月25日	縦紙・1通/(青色野紙)	28-252
(書状包紙) *No.28-572の包紙 養念寺内泰覚→渡辺佐兵衛様	6月26日	包紙・1点	28-570
(金員5円返納につき書状) *No.28-570は包紙 養念寺内泰覚→渡辺佐兵衛様	6月26日	横切紙・1通	28-572
(本月中に金銭返却につき書状) 三井支店瀬兵衛→渡辺佐兵衛様	8月14日	横切紙・1通	28-579
(借入金60円返済につき書状) 齊田庄八→渡辺佐兵衛殿	8月31日	横切紙・1通	28-385
(拝借金1両受取につき書状) 三左衛門→佐兵衛様	9月14日	横切紙・1通	28-556
(金銭借用の利子につき書状) 山田季俊(印)→渡辺佐兵衛様	12月23日	小切紙・1通	28-281
(金銭16銭余返納の件につき書状) 中邨→渡辺賢君	18日	横切紙・1通	28-149
(縣金返済の件などにつき書状) 中村八右衛門→佐野屋佐兵衛様	(24日夜日)	横切紙・1通	28-549
(渡し金差し詰まりのため日歩にて取計願につき書状) 中太→渡辺君	28日	小切紙・1通	28-251
(金子払底につき書状)		小切紙・1通/(後欠)	28-555

3.2.6.その他

覚(仏壇・金箆筒借用につき一札) (尾張名古屋)信濃久蔵(印)→渡辺佐兵衛様	安政4年2月	縦紙・1通	28-717
借入金証券(兼吉費消金弁償のため金64円借用) → 丹羽治作殿	明治34年	縦紙・1通/(青色野紙)	28-773
入記(金3円50銭寄合へかし)	寅6月21日	小切紙・1通	28-384
一札(貴家より申請けの塩町家屋敷両役印手形差入れ金30両借用のところ為替書付紛失につき一札) 堀田惣太郎(印)→佐野屋佐兵衛殿	寅9月	縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-57
記(利子金33円相渡申候につき) 熊野屋嘉助→佐野屋善七様	卯10月31日	横切紙・1通	28-340
(貸金1701円他書上)	辰3月30日	横切紙・1通	28-377
(渡辺佐兵衛愛北物産へ従事中の不明金236円返済督促状写) 愛北物産合資会社標茶支店印→渡辺ツナ殿・戸谷庄七殿	9月12日	縦紙・1通/(青色野紙)	69-2
記(御差紙1通受取) 後藤鋤(印)→渡辺佐兵衛様	10月8日	縦切紙・1通	28-489
(安藤文助他4氏へ債権額に応じて分配の件につき書付)		小切紙・1通	28-393
(安藤文助465円15銭他書上)		横切紙・1通	28-396
(差押品売得金配当要求代理人委任状雛形)		横切紙・1通	28-416
借用申金子之事(箕浦五兵衛持分居屋敷役印付証文引当金子借用証文下書)		小切紙・1通	28-552
覚(借入金残金差引勘定并残金減額願) 鷺丹→貴永様		横切紙・1通	28-634
借入金副証券(家作建物書入借入金雛形)		縦紙・1通	28-759
地券書入借入金証券(雛形)		縦紙・1通	28-761
(杉本佐兵衛など金銭勘定書)		横折紙・1通	28-780
(借入金証書雛形綴)		縦紙・2点一綴<2丁墨>/(<一部青色野紙>)	47-1
借用申金子事(家屋敷・畑書入にて金10両借用、雛形)		縦紙・1通	47-61

3.3.講金

三はん永楽講(講金積立帳) 金預り主笹屋勘助	安政6年己未4月	半・1冊<7丁墨>	34
差入申証文之事(永楽講金落鬮にて貴殿80両役印証文講中へ預入れにつき証文下書) →藤屋甚右衛門殿	文久3年亥4月	横切紙・1通	28-777
差入申証文之事(永楽講落鬮講金預り番に付80両役印証文1通借用) 佐野屋佐兵衛(印墨消)→藤屋甚九郎殿	文久3年亥4月	縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-20
当座借貸覚(永楽講) 永楽社	明治12年卯1月より	横半半折・1冊<3丁墨>	9
永楽講十四会目当日出入覚(4月7日講員掛金覚)	(4月7日)	横折紙・1通	56-2
(相統講開催につき招待状) さの屋内つな	3月30日	横切紙・1通	28-104
(相統講開催につき招待状)		横切紙・1通	28-103